



# 上長湊保育園だより 令和6年3月

TEL. 0428-23-1569  
HP. <https://www.kaminagabuchi.org/>

暖かい日差しが園庭に降りそそぎ、西門付近のロウバイも綺麗に咲き誇っています。2月後半に行われていた砂場の改修工事につきましては、ご理解ご協力ありがとうございました。予定通りに作業が終わり、2月29日から子どもたちが使用しています。砂場の隣にあった六角の小屋は安全性が確保できずに撤去となりましたが、開放感のある園庭で子どもたちが思い切り遊べることを願っています。

ぞうぐみさんはあと1か月で保育園生活ともお別れとなります。園生活でのいろいろな思い出は、子どもたちの心の中に残ることでしょう。年度末は、卒園・進級への期待とともに、不安を感じることもある時期です。子どもたちの気持ちに寄り添い・見守りながら、大切に過ごしていけたらと思います。保護者の皆さまにはこの1年間ご理解ご協力いただきありがとうございました。

今年度の保育参加は7月から2月にかけて行いました。実際に保育室に入り、お子さんと保育園での時間を共有していただくことで、保育中の雰囲気、友だちとの関わりや、職員の声掛けの様子などを見て感じていただけたのではないのでしょうか。「子どもといると大変なことも多いけど、子育ては楽しい」と、感じられるポイントやヒントを見つけてもらえたら幸いです。ひよこぐみからぞうぐみまで、延べ46名の大勢の保護者の方のご参加がありました。ありがとうございました。



## 卒園式

日時 3月23日(土)  
受付 9:50 開式 10:00  
会場 上長湊保育園 2階ホール  
参加者 ぞうぐみ 園児・保護者



## お願い

※夕方、日がのびてきましたが、お迎え後児童遊園で遊ぶ姿を見ます。繰り返しになりますが、駐車場は送迎時のみという事で無償で貸していただいています。長時間の駐車は避け、ほかの自治会館利用者の迷惑にならないよう、速やかな帰宅のご協力をお願い致します。

# 食農だより

令和5年度 **3月最終号**  
社会福祉法人 上長湊保育園  
文責: 園長 田中伸佳  
[WWW.kaminagabuchi.org/](http://WWW.kaminagabuchi.org/)

早いもので令和5年度もあと残すところ一ヶ月となりました。畑の方もほとんどの冬野菜の収穫が終わり、残すところ「のらぼう菜」のみとなり、令和6年度の食農に向けての準備に入っています。

「のらぼう菜」は厳冬期の鳥の食料となり、随分葉っぱを食べられてしまいましたが、どうかこの状況乗り越え、右側の写真のように育ち始めました。まだまだ収穫には早いのですが、3月の中旬から下旬にかけて園児たちに「のらぼう菜」の収穫体験をしてもらうことができそうです。



令和5年度は約150本の「のらぼう菜」の苗を移植しましたので、給食の食材提供やご自宅にもお持ち帰ることができそうです。「のらぼう菜」の他には、収穫が遅れてしまった「しゃくし菜」に花が咲き、ちょっとした「菜の花畑」になっています！



さて、その他の食農についての状況は、令和6年度の夏野菜の準備として、「じゃがいも😊」の準備が計画通りに進んでいます。12月下旬から、だいこんやサツマイモを収穫した後の畑に「EM酵母菌の肥料」を散布し、トラクターで何度も耕耘を繰り返してきました。その結果、なかなか良いコンディションの畑になっています。



「じゃがいも😊」の種芋も左側の写真にあるように、①男爵(だんしゃく)・②キタアカリ・③メークイン・④きたかむい(初めて植える品種です=男爵に似ていますが、煮崩れせず肉じゃがに適している品種とされています)50kgの種イモを準備しています。少し寒さが残りますが、3月中旬から下旬にかけて園児の皆さんに「じゃがいも😊」の種芋蒔きの体験をしてもらう計画を立てています。6月中旬には収穫ができそうです。卒園児も是非収穫に来てください！お待ちしております！

